

## 次期学園長に仲本正夫氏を再任

### 湘南学園理事会

仲本現学園長の任期が、2014年3月末日をもって終了することから、理事会では次期（2014年4月から2016年3月まで）の学園長の選任をすすめてきましたが、仲本正夫現学園長の再任を決定いたしましたので、ここに報告いたします。

選任にあたり、評議員各位ならびに専任教員の方から候補者の推薦を募りましたが、仲本氏を含めお二人の推薦を戴きました。その後、理事会の場でお二人からプレゼンテーションをして頂き、提出された推薦書、推薦受諾書を含めて検討の結果、多数の支持を得て仲本氏の再任

を決定したものです。湘南学園は、昨年創立80周年を迎え、盛大に記念式典や記念行事を開催することが出来ました。小学校校舎建設やカフェテリアの開業など、内外から大きな注目を受けている湘南学園ですが、その大きな原動力になっ

ているのが、「チーム湘南学園」であり、その中心に学園長がおられます。今後様々な困難や課題を乗り越えて、新たな学園の歴史を築くにあたり、保護者の皆様および教職員の方々の一層のご理解とご協力をお願いする次第です。

## 創立八〇周年を新たな発展の飛躍台にして

### 学園長 仲本正夫

#### 創立八〇周年の到達点と教訓を生かして



このたび、私は、四月からの二年間、三期目となりますが、次期学園長として再任されました。これまで以上にご指導とご鞭撻をお願いいたします。

湘南学園は、昨年、創立八〇周年を迎え、小学校新校舎や八〇周年記念館の建設、教育振興基金の創設、記念式典・祝賀会、二日間の音楽祭・卒業生六百名が訪れたホームカミングデーなど三日間にわたる記念行事も大成功をおさめました。これは、私のイメージしていた八〇周年を大きく凌駕するもので、学園関係者の皆様の暖かいご指導や献身的なご努力による

ものと深く感謝しております。この学園始まって以来の壮大な八〇周年の取組みが成功したこと最大の教訓は、湘南学園、PTA、同窓会、後援会の四者が八〇周年実行委員会をつくり、三年にわたる歳月をかけ、対等の立場で率直に話し合い、それぞれが潜在的に持っていた力を大いに発揮して取り組んだ結果、1+1+1+1は4ではなく、8というような想定外の



大きな力を生み出して、大事業を成し遂げることができたという点にあると思います。私は、このような創立八〇周年の貴重な到達点と教訓を飛躍台のために全力をつくす覚悟です。次に、その具体的な抱負を五点到ってふれることに致します。

## 1. 湘南学園の教育の原点を大切にしながら新たな出発

幼小中高をもつ総合学園である湘南学園の教育の原点は、建学の精神に示されている人間教育です。それは、何よりも子どもたちに対する限らない愛情から出発するものであり、子どもや保護者の願いを聞き取り、読み取り、受け止めることから始まります。そして、学園全体が子どもたちを上げまし、成長させていく暖かさに包まれるようにしていきたいと思えます。いよいよ湘南学園が創立八〇周年を大きな節目にして新たな発展をはかろうとするときに、私は、腰を落としてこの原点をふまえた出発をはかりたいと思えます。

いじめや暴力・体罰などが社会問題化している中で、子どもも親も、安心して学び、生活することのできる明るい学園を強く望んでいます。そして、教職員も、安心して教えることのできる明るい学園を求めています。この期待にこたえる明るい湘南学園づくりをすすめていきたいと思えます。



## 3. 子どもたちの瞳が輝く豊かな教育創造を

私は、日本の教育が、年々、豊かさを失ってきているのではないかと心配しております。そういう時代だからこそ公教育の



一翼をになう私学の存在意義が問われているのだとも考えています。

今、重要なことは、子どもたち・生徒たちのために、楽しくわかる授業づくりや様々な体験を通して学ぶ総合学習・国際教育・生徒会活動や部活動など豊かな教育を創造していくことです。湘南学園はこれまで、子どもたち・生徒たちが瞳を輝かせてる沢山の実践の蓄積があります。これらの素晴らしい財産を大いに生かして、さらに発展させていきたいと考えています。その取組みのひとつに、先生たちの行う夏休みの全学教研があ

ります。第四回を迎える今年からは、昨年に続き実行委員会をつくり、各パートの教育実践を発表交流し、教師として共に学び、触発しあいながら、総合学園としての絆を強めていきたいと考えています。

## 4. 湘南学園の新しい魅力づくり 食育とグローバル教育

湘南学園の新しい魅力づくりの重点として、私は二つあげたいと思えます。ひとつは、八〇周年記念館の完成とともにスタートしたカフェテリアを拠点に

した食育のスタートであり、もうひとつは、急速に進展しているグローバル教育の推進です。前者は教科や総合学習などを通じた実践があり、後者は、カナダセミナー等の国際教育の実績があります。私は、英知を集めて、この分野の推進をはかりたいと考えています。

## 5. 新たな発展のための総合的な点検・見直しをはかる

創立八〇周年を節目にした湘南学園の新たな発展をはかるうえで重要なことは、現状に安住することなく、諸規則や諸制度を新鮮な目で見直すことです。それらの中には作られてから相当時間を経たものもあり、社会全体が大きく変化し実状に合わなくなっているものもあるからです。すでに始まっている次期情報システムの構築もそのひとつです。今、湘南学園の情報システムは、著しく進化している情報化時代にふさわしい脱皮をはかりつつありますが、同様に、湘南学園の諸規則や諸機構等を八〇周年を振り返りながら総合的に点検・見直しをはかり、新たな発展をはかっていくことが重要だと考えています。

## 2. 安心して学び、教えることのできる明るい学園に

